

小^こ行^{ぎょう}司^じのギフチョウ



町指定天然記念物

(*Luehdorfia japonica* アゲハチョウ科ギフチョウ属)

指定年月日：平成13年3月6日

所在地：大波野小行司地区（内約2.4km²の範囲）

ギフチョウは、本州の里山などに生息するアゲハチョウ科に属する日本固有の蝶です。春先に羽化し、その美しい姿から「春の女神」と呼ばれています。ギフチョウは近年の自然環境の変化によって生息数が減少しています。このため、国の絶滅危惧Ⅱ類に分類されています。小行司でもギフチョウはその数を減らしてはいますが、サンヨウアオイが自生すること、里山の環境が良好に維持されてきたこともあり、小行司はギフチョウの生息に適する土地といえます。現在、ギフチョウを守るため、地元の方による保護活動が活発に行われています。ギフチョウは4月上旬から下旬にかけて見ることができます。

問合せ先

田布施町教育委員会 社会教育課 社会教育係

Tel:0820-25-3185/Fax:0820-52-4904

E-mail shakaikyoiku@town.tabuse.yamaguchi.jp